

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2011年7月24日現在

**概況** ワシントン州東部の2011年7月24日に終わる1週間の気象は、雷雨を伴い日中気温は上がり最低気温は低い気象であった。EC地区の最高気温は94~97度Fであったが、最低気温は43~50度Fで、平均気温は平年を6~8度F下回った。同地区の1週間の降水量は雷雨により0.01~0.08インチであった。SE地区の最高気温は89~101度Fであったが、平均気温は平年を2~11度F平年を下回った。同地区での降雨は殆ど記録されなかった。1週間の州平年農作業稼働日数は5.9日(前週:5.4日)であった。Topsoilの土壌水分は前週より“ Adequate ” が減り“ Short ” が増え、土壌水分は5年平均より極めて良い状態が続いた。2011年産冬小麦の収穫開始は、全州平均で平年より約2週間の遅れであった。Walla Walla、Whitman 及 Franklin、及び Benton 郡では概ね5%の冬小麦が収穫されたが、他の郡での収穫開始は1~2週間程先の見込みであった。今後の天候が心配されている。冬小麦の作柄は小麦が登熟期に入っており、大きな変化は無いが天候次第で収穫が遅れると、穂発芽の心配が出る。春小麦はAsotin 郡では Rust への薬剤散布が行われた。春小麦は、全体の92%が出穂を完了した段階であり、雷雨による降水で作柄は前週より多少改善した。但し“ Excellent ” から“ Good ” へ評価が落ちた小麦も有った。

### 2011年7月24日現在：土壌水分及び灌漑用状況(\*)

( % )		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	2	17	64	17
	Last week	1	10	72	17
	5-Yr Ave.	15	40	43	2
Subsoil	This week	1	14	82	3
	Last week	0	15	82	3
	5-Yr Ave.	11	40	49	0
Irrigation	This week	0	0	93	7
	Last week	0	0	84	16
	5-Yr Ave.	0	4	82	13

### 2011年7月24日現在：冬小麦の生育状況(\*)

( % )	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	2	1	7	16

### 2011年7月24日現在：冬小麦の作柄状況(\*)

( % )	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	2	18	51	29
Last week	0	2	18	51	29
Last year	NA	NA	NA	NA	NA

### 2011年7月24日現在：春小麦の生育状況(\*)

( % )	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Headed	92	84	100	100

2011年7月24現在：春小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	1	14	68	16
Last week	0	3	20	59	18
Last year	0	3	15	65	17

(\*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, NASS, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2006,2007,2008,2009 and 2010 Crop year.

以上